

**県と連携し「ひろしま業界研究講座」を12月17日開催**  
**～若年層の県外流出防止へ、学生とOB・県内企業技術者が交流～**

学校法人鶴学園 広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅2-1-1）は、2025年12月17日（水）、工学部 知能機械工学科\*の授業「社会実践H」において、本学卒業生を含む県内企業の現役技術者および広島県商工労働局職員を招いた特別講義「ひろしま業界研究講座」を実施します。

本学は2023年2月、広島県と「包括的連携に関する協定」を締結し、県内地域の活性化に向けた産学官連携を推進しています。近年、広島県では若年層を中心とした県外への人口流出が深刻化しており、若い世代に対して広島の産業の強みやライフスタイルの魅力を伝えることが喫緊の課題となっています。このような背景のもと、学生のキャリア形成支援の一環として、広島県と連携した本講座の実施が決定しました。知能機械工学科\*での開催は、昨年度に続き2度目となります。

### ■実施概要

授業科目： 工学部 知能機械工学科\*「社会実践H」  
日 時： 2025年12月17日（水）8：50～10：30  
場 所： 広島工業大学 三宅の森 Nexus21 6階603号室  
対 象： 工学部 知能機械工学科\*2年次生 約60名  
講 師： 広島県 商工労働局、テラル株式会社、豊国工業グループ 各ご担当者様 計7名  
内 容： 機械系の技術者のキャリアデザインと社会実践  
機械系の技術者の業務と、環境機械・環境問題を機械工学から考える  
広島県業界研究講座

### ■目的

本講座は、広島県の産業構造や地域で働く魅力を、県職員および企業の第一線で活躍する技術者から直接学ぶ機会を提供することで、学生が自身のキャリアを主体的に考える契機とすることを目的としています。また、本学卒業生と在学生在が交流し、実体験に基づくキャリア形成、仕事のやりがい、学生時代の学びの活かし方を共有することで、学生が将来像をより具体的に描けるよう支援します。さらに、県外流出が続く若い世代に対し、県内企業の技術力・成長性・働きやすさを伝えることで、地域産業への理解を深め、将来的な県内就職や地域貢献への意識醸成につなげることを狙いとしています。

### ■取材について

12月17日（水）10：30～10：50の間、教員・登壇者・学生へのインタビュー取材が可能です。取材をご希望の方は、12月16日（火）17：00までに、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

\*2025年4月、広島工業大学は3学部11学科に改組しました。

内容に関する各種お問合せ	TEL：082-921-4514（直通） E-mail：k.utsunomiya.mp@it-hiroshima.ac.jp 担当：工学部 機械情報工学科 准教授 宇都宮 浩司
取材に関する各種お問合せ （取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通） FAX：082-921-8946 担当：広報部 石田 知世 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp